

事業№	事業名	姉妹都市交流事業補助金				担当部署	部名	市長政策室
		(交流推進費)					課名	政策推進課
002							電話	57 - 1623
事業期間		開始年度	平成 17 年度	終了年度	-	予算科目	会計	一般会計
総合計画	施策の大綱	第 2 部 だれもがいきいきと輝くまち					款	総務費
	政策名(章)	第 3 章 交流で輝くまちづくり					項	総務管理費
	施策名(節)	第 1 節 国内交流の推進					目	企画費
実施計画掲載		有	18 頁	個別計画				
根拠法令・要綱等		射水市姉妹都市交流事業補助金交付要綱						

事業目的	対象	交付先	姉妹都市において交流事業を実施する市の団体						
	意図	交付目的	射水市民と姉妹都市の市民による親善交流を推進する。						
事業内容	手段	補助金等の交付を受けて実施する主な活動	姉妹都市を訪問する際に必要な交通費の一部を補助する。 姉妹都市を訪問し、交流事業、体験研修、宿泊研修の実施、情報交換等を行う。 交流研修会でのふれあいを通して、姉妹都市への理解と参加者同士の親睦を深め、相互に団体の活動活性化を図る。						

補助金事業	類型区分	○ 団体運営費補助	事業費補助	施設等整備費補助	政策的補助	
		格差是正補助	利子補給	その他 ()		
	補助内容	補助区分	算出方法 (対象経費・基準単価・補助率・上限額等)			
		定額補助	交通費に対し、予算の範囲内で交付する。 団体の参加者1人につき2,000円 1団体につき上限額5万円			
		定率補助				
○ その他						

施設管理運営事業	施設名					管理形態				
						指定管理者名				
	構造・階数					指定管理期間				
		建築年度	改修年度			類似施設状況				
	耐震の有無			延床面積			民間施設状況			
	設備・規模									

施設等整備事業	総事業費		財源内訳 (千円)	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源
	整備内容	平成22年度	平成23年度			平成24年度		

その他	特記事項等							
-----	-------	--	--	--	--	--	--	--

事業 №	2	事 務 事業名	姉妹都市交流事業補助金	担当課	政策推進課
---------	---	------------	-------------	-----	-------

指 標 名		単位	H22年度 実績	H23年度			H24年度 目標・見込
				目標・見込	実績	達成率	
成果 指標	利用者数 設定できる場合 (交流事業参加者数)	人	23	25	19	76.0	25

事 業 費		平成22年度決算	平成23年度決算	伸率	平成24年度予算
事業 コスト	直 接 事 業 費 (補助金等交付額)	46 千円	38 千円	▲ 17.4	50 千円
	(補助金等交付件数)	(1 件)	(1 件)	0.0	(1 件)
	正規職員人件費相当額	207 千円	204 千円	▲ 1.4	204 千円
	退職手当引当金相当額	30 千円	29 千円	▲ 5.0	29 千円
	事 業 コ ス ト 計	283 千円	271 千円	▲ 4.4	283 千円
財源 内訳	国 県 支 出 金	千円	千円		千円
	そ の 他	千円	千円		千円
	一 般 財 源	283 千円	271 千円	▲ 4.4	283 千円
当 該 事 務 従 事 職 員 数	正規職員	0.03 人	0.03 人	0.0	0.03 人
	利用者 1 人 当 たり コ ス ト	12.30 千円	14.24 千円	15.7	
	うち一般財源ベース分	12.30 千円	14.24 千円	15.7	

評価項目	点数	説 明
妥 当 性	4	実績として、補助金交付団体が、1 団体のみであるが、定期交流が行われており、交流が深まっている。
有 効 性	2	市民の交通費負担軽減により姉妹都市交流を推進する制度であるが、当該事業を利用する団体や参加者数は増加しておらず、補助の成果が十分であるとは言えない。
効 率 性	2	補助金交付事務のみ

評価結果 (1 次)	D	補助金の廃止を検討	評価結果 (2 次)		
評価結果を踏まえた今後の方針 (改善内容)			評価委員会のコメント		
本事業は、姉妹都市との交流推進に一定の成果を上げているものの、当該事業を利用する団体は1先と固定されており、参加者数も増加していないことから、廃止を含めた補助制度の見直しが必要である。					

事業No	事務事業名	射水市コンベンション等開催事業補助金				担当部署	部名	産業経済部
101		(観光推進費)					課名	商工観光課
							電話	82 - 1958
事業期間	開始年度	平成 23 年度	終了年度	-		予算科目	会計	一般会計
総合計画	施策の大綱	第 2 部 だれもがいきいきと輝くまち					款	商工費
	政策名(章)	第 3 章 交流で輝くまちづくり					項	商工費
	施策名(節)	第 1 節 国内交流の推進					目	観光費
	実施計画掲載	無		個別計画				
根拠法令・要綱等		射水市コンベンション開催事業補助金交付要綱						

事業目的	対象	交付先	コンベンションの主催団体						
	意図	交付目的	コンベンションの誘致を促進し、交流人口の拡大及び地域の活性化を図ることを目的とする。						
事業内容	手段	補助金等の交付を受ける実施する主な活動	学会、大会・会議、修学旅行・合宿、スポーツ大会等のコンベンションを開催するにあたり、射水市内で宿泊する場合の宿泊費用とコンベンション主会場の使用料を一部助成するものである。						

補助金事業	類型区分	団体運営費補助	○	事業費補助		施設等整備費補助		政策的補助	
		格差是正補助		利子補給		その他()			
	補助内容	補助区分	算出方法(対象経費・基準単価・補助率・上限額等)						
		○ 定額補助	・会場使用料:2分の1(上限10万円) * 学会、大会、会議 ・宿泊費用(上限20万円)						
○ 定率補助		(i) 国外からの参加者で日本国籍を有しない者:1人1泊6,000円 * 学会、大会、会議 (ii) 県外からの参加者:1人1泊1,000円 * 学会、大会、会議							

施設管理運営事業	施設名					管理形態				
						指定管理者名				
	構造・階数					指定管理期間				
		建築年度			改修年度			類似施設状況		
	耐震の有無				延床面積			民間施設状況		
		設備・規模								

施設等整備事業	総事業費		財源内訳(千円)	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源
		平成22年度	平成23年度			平成24年度		
	整備内容							

その他	特記事項等							
-----	-------	--	--	--	--	--	--	--

事業 №	101	事 務 事業名	射水市コンベンション等開催事業補助金	担当課	商工観光課
---------	-----	------------	--------------------	-----	-------

指 標 名		単位	H22年度 実績	H23年度			H24年度 目標・見込
				目標・見込	実績	達成率	
成果 指標	利用者数 設定できる場合 (補助金利用宿泊者数)	人	-	200	54	27.0	200

事業費			平成22年度決算	平成23年度決算	伸率	平成24年度予算
事業費・人件費	事業コスト	直接事業費 (補助金等交付額)	千円	67 千円	皆増	300 千円
		(補助金等交付件数)	(件)	(1 件)	皆増	(4 件)
		正規職員人件費相当額	千円	204 千円	皆増	204 千円
		退職手当引当金相当額	千円	29 千円	皆増	29 千円
		事業コスト計	千円	300 千円	皆増	533 千円
	財源内訳	国 県 支 出 金	千円	千円		千円
		そ の 他	千円	千円		千円
		一 般 財 源	千円	300 千円	皆増	533 千円
当該事務 従事職員数		正規職員	人	0.03 人	皆増	0.03 人
	利用者1人当たりコスト	-	5.55 千円	皆増		
	うち一般財源ベース分	-	5.55 千円	皆増		

評価項目	点数	説 明
妥 当 性	4	市内の交流人口拡大による消費の促進及び地域の活性化を図るためにも必要である。
有 効 性	4	コンベンションの開催には多額の費用がかかるため、その一部を補助することは主催団体が本市での開催を決める動機になり得るので有効である。
効 率 性	4	市の補助制度として本市の実状にそった制度設計をすることにより、他市町村の制度との差別化を図ることができる。

評価結果 (1 次)	A	現行どおり補助することが適当	評価結果 (2 次)		
評価結果を踏まえた今後の方針 (改善内容)			評価委員会のコメント		
コンベンション誘致による経済波及効果は大きいものである。今後とも制度内容の充実を図り、より多くのコンベンション開催を誘致できるよう努めたい。					